

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	生活道路(市道)改良(用地)事業						継続		
コード	24	-	69	-	02	-	00	予算事業名	生活道路(市道)改良(用地)
担当部署	建設部	用地課			用地第一担当			予算事業コード	会計 10 款 08 項 02 目 03

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務
基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	実施計画事業名	生活道路(市道)改良事業
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	個別計画等の名称	なし
施策	1	道路交通体系の整備	当事業に関連する事務事業	なし
細施策	3	安全で人にやさしい生活道路の整備		
事業実施の根拠となる法令・条例等	道路法・道路構造令・租税特別措置法・収用法			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	道路利用者を対象に集落地内の適切な土地利用を促進し、地域の防災力を強化するなど、安全で安心な生活環境の形成・維持を目的とする。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	道路予定地の事業用地取得に向け、必要に応じ物件調査を業務委託により実施し、用地買収単価の決定・租税特別措置法に基づく税務署協議を経て、関係地権者と交渉を行い用地買収、物件補償契約を締結する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額					125,540	
(25年度予算額大幅増/減の理由)						
事業費 A					125,540	152,400
人件費 B	0	0	0	0	8,217	8,217
総コスト(C=A+B)	0	0	0	0	133,757	160,617
正規職員(1年間の従事人数)					1.12人	1.12人
臨時職員(1年間の従事人数)					0.00人	0.00人
国県支出金 D					0	0
その他特定財源 E					0	0
市の財政負担(=C-D-E)	0	0	0	0	133,757	160,617

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果 用地取得	m <sup>2</sup>	4,910.2	5,012.6	2,198.9	1,460.8	2,824.0	26年度 2,935.0
指標の定義・説明	1年間の買収面積(当該年度)						
指標の定義・説明							年度
指標の定義・説明							年度
指標の定義・説明							年度
指標に基づく評価	平成25年度より用地課設置に伴い平成24年度の評価は実施しない。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
本事業は、自治会等を通じて提出される陳情・要望に基づき行う道路整備であるが、陳情・要望の件数に予算が対応できない状況である。今後は、地元及び関係機関と協議し、費用対効果等により優先路線の選定を考慮する必要がある。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	具体的な調査実績はない。
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	総合計画の中で「道路交通体系の整備」に掲げられており、道路交通体系に基づき、地域における生活道路の整備を図りつつ、歩行者が安心して歩ける道路づくりのために、本事業は、重要な役割を担っているため、その計画が大きく後退する。

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		建設部				用地課	用地第一担当
事務事業名称		24	69	02	00	生活道路(市道)改良(用地)事業	
今後3年間の方向性	25年度	継続					
	26年度	継続					
	27年度	継続					